

東春近保育園

住所：伊那市東春近932 定員：150名

東春近の中央に位置し、近くには「老松場古墳公園」や「殿島城址公園」などがあります。新緑の山散策や、紅葉の中での木の実拾いなどを楽しみ、豊かな自然の中で四季の移り代わりを感じています。広い庭にはせせらぎ川が流れ、赤土山からのダイナミックな泥滑りなど、戸外遊びを中心に保育を展開しています。また、小中学校や地域の皆様、高齢者の皆様とのふれあいを通して、思いやりや優しさ、温かさを育てています。



木登り…
「見えた～! 保育園の屋根!」



たけのこ…
「老松場のたけのこ
いっぱいほれたよ～」



しいたけの原木はさび…
「ヨイショ、ヨイショ、おいしい
きのこができますように」



わが園の
シンボルツリー 『さくら』

い～な ぐるぐるっ子

試してみたがる
エピソード

「ここは僕らの遊び場だ!」

園舎のすぐ横の古墳公園。「おれ、こんなの怖くない」とどンドンわたっていく子、慎重に恐る恐るわたる子。調子に乗って滑り落ちる子、ここに来ると必ず挑戦してみる子ども達。ある日、朽ちて倒れた木から、蟻がぞろぞろ…不思議に思ったAちゃんがパリッと木の皮をはがした途端、蟻の卵が“ざっくざく”「きゃー、なにこれ～!」。小学生がロープで木のブランコを作ってくれたり、地域の方が、大木を倒すところを、まじかに見せてくれ、その迫力に驚いたり、茸の菌打ちをさせてもらい、今年の冬収穫もしました。

新園舎になり、庭の隅に小川が出来ました。裸足になった子供たちは、我先にと小川にザブーン! 葉っぱを流す子、近くの砂場にバケツで水を運ぶ子、中には、横になって泥んこになった体を洗う子もいます。



～あれ～? ..年少編..

砂場に穴を掘って、
お水をぞー「あれ～?」
「お水がなくなっちゃった…」
もう一度 ザー
「また、なくなった。」
「なんでー?」
「水飲んでるんだ」
砂場も喉が渴くんだね♡



保育士のコメント!

子ども達は、自然の中にあるもので、何かになりきって思いっきり遊んだり、発見したりする中で、自然に体力がついたり、次に行ったらこんなことをしてみようという、意欲や工夫、友だちと一緒に楽しみたいという積極的な気持ちが育まれた場所になりました。また、地域の方も子ども達に色々な経験をさせてくれとてもうれしく思いました。

